

## 山本須美子教授の略歴と研究業績

### 略 歴

#### [学歴]

1978. 3 名古屋大学文学部フランス文学専攻 卒業  
1988. 4 九州大学大学院 教育学研究科博士前期課程 入学  
1991. 3 九州大学大学院 教育学研究科博士前期課程 卒業  
1992. 4 九州大学大学院 教育学研究科博士後期課程 入学  
1995. 3 九州大学大学院 教育学研究科博士後期課程 満期退学  
1998. 9 博士（教育学：教育博甲第11号）九州大学  
論文題目：移民第二世代のアイデンティティ形成に関する教育人類学的研究——  
在英中国系移民の事例から

#### [職歴]

1991. 4-1992. 3 九州大学教育学部附属比較教育文化研究施設 助手  
2003. 4 東洋大学社会学部社会文化システム学科・大学院社会学研究科社会学専攻助教授  
2010. 4 東洋大学社会学部社会文化システム学科・大学院社会学研究科社会学専攻教授  
2021. 3 東洋大学定年退職

#### (非常勤講師)

1992. 4-1993. 3 国立東福岡病院附属看護学校非常勤講師  
1992. 4-1993. 3 八幡製鉄病院附属看護学校非常勤講師  
1993. 4-2003. 3 筑紫女学園大学非常勤講師  
1995. 6-1998. 3 福岡女子短期大学非常勤講師  
1996. 4-2000. 3 筑紫女学園短期大学非常勤講師  
1999. 4-2003. 3 福岡女子大学非常勤講師  
1999. 4-2003. 3 福岡女学院短期大学非常勤講師  
1999. 4-2003. 3 西南女学院短期大学非常勤講師  
2001. 4-2002. 3 久留米大学医学部非常勤講師  
2012. 4-2012. 9 慶應義塾大学文学部非常勤講師

(共同研究員等)

2003. 4 東洋大学アジア・アフリカ文化研究所 研究員

2003. 4 東洋大学人間科学総合研究所 研究員

[学会・社会における活動]

2008-2015 年度 日本華僑華人学会理事

2016-2017 年度 日本華僑華人学会副会長

2016. 1-2018. 1 日本教育学会機関誌編集委員

2016. 11-2018. 11 日本移民学会年報編集委員

2018-2019 年度 日本華僑華人学会理事

著書・論文

[著書]

1) 2002. 5 15 『文化境界とアイデンティティ——ロンドンの中国系二世世代』 227p. 九州大学出版会.

2) 2008. 1 『ハンセン病療養所のエスノグラフィ——「隔離」のなかの結婚と子ども』(加藤尚子との共著) 465p. 医療文化社.

3) 2014. 2 『EU における中国系移民の教育エスノグラフィ』 364p. 東信堂.

[編著書]

1) 2012. 2 『周縁から照射する EU 社会——移民・マイノリティとシティズンシップの人類学』(石川真作・渋谷努・山本須美子編) 272p. 世界思想社.

2) 2017. 『ヨーロッパにおける移民二世世代の学校適応——スーパーダイバーシティへの教育人類学的アプローチ』(山本須美子編) 336p. 明石書店.

[論文]

1) 1988. 7 「タイにおける通過儀礼を通して見た人間形成の過程」『九州人類学』 16: 63-82.

2) 1991. 3 「在英中国系社会における民族教育に関する研究」(修士論文・九州大学).

3) 1991. 11 「在英中国系社会における民族教育に関する一考察」『九州人類学』 19: 100-115.

4) 1992. 3 「日本における華僑教育に関する教育人類学的考察——神戸中華同文学校の

- 事例を中心に」『九州大学教育学部附属比較教育研究施設紀要』43: 59-80.
- 5) 1992. 6 「カナダにおける中国系移民に関する一考察——トロントの香港系移民の子弟の教育について」『九州教育学会紀要』20: 79-86.
- 6) 1993. 5 「イギリスにおける中国系移民に関する一考察——第二代の教育をめぐる文化モデルアプローチ」『九州教育学会紀要』21: 73-80.
- 7) 1995. 6 「イギリスにおける中国系移民の子供の文化化——第二世代の若者への聞き取り調査から」『九州教育学会紀要』23: 221-228.
- 8) 1996. 3 「イギリスにおける中国系第二世代のアイデンティティ——文化化の二元的構造との関係からみて」『移民研究年報』2: 89-114.
- 9) 1998. 9 「移民第二世代のアイデンティティ形成に関する教育人類学的研究——在英中国系移民の事例から」(博士論文・九州大学)
- 10) 2003. 3 「民族的他者意識の形成過程——在日華僑女性のライフヒストリーの分析から」『福岡女学院人文学研究所紀要』6: 225-248.
- 11) 2005. 2 「イギリスにおける中国系移民のエシニシティ——第一世代・第二世における人間関係構築の比較から」『東洋大学社会学部紀要』42 (2) : 81-100.
- 12) 2005. 3 「ハンセン病療養所における結婚と子ども——H園における女性入所者の語りから」『白山人類学』8: 3-18.
- 13) 2006. 2 「中国系女性移民にみるジェンダーの再編——イギリスの事例から」『東洋大学社会学部紀要』43 (2) : 173-190.
- 14) 2006. 3 「文学作品に見る国立ハンセン病療養所の恋愛と結婚」『白山人類学』9: 162-189.
- 15) 2007. 3 「文学作品を通してみる国立ハンセン病療養所の「子ども」——断種・「らい者ゆえに子どもがもてない」という言説をめぐって」『白山人類学』10: 21-40.
- 16) 2007. 3 「EUにおける中国語補習校の役割と課題——イギリスとフランスの比較から」『東洋大学人間科学総合研究所紀要』7: 175-194.
- 17) 2007. 12 「EUにおける正規の学校教育における異文化への対応」『東洋大学社会学部紀要』45 (1) : 89-108.
- 18) 2008. 2 「EUにおける中国系第二世代のアイデンティティ——イギリスとフランスの比較から」『東洋大学アジア研究所研究年報』42: 43-60.
- 19) 2008. 3 ‘School Performance among Second generation Chinese in EU: From a Comparison of the U.K. and France’, *Hakusan Review of Anthropology* 11: 87-109.

- 20) 2009. 3 「イギリスにおける中国系アソシエーションと新移民の流入」『東洋大学社会学部紀要』46 (2) : 89-109.
- 21) 2010. 1 「フランスにおける中国系アソシエーションと新移民の流入」『東洋大学アジア文化研究所研究年報』44: 57-74.
- 22) 2010.12 「フランスの中等教育における中国系新移民受け入れの現状」『東洋大学社会学部紀要』47 (1) : 11-29.
- 23) 2012. 1 「オランダの移民政策と中国系移民をめぐる議論——イギリスとフランスとの比較から」『東洋大学社会学部紀要』49 (1) : 5-23.
- 24) 2012. 2 「学校適応とシティズンシップ・アイデンティティ——イギリスの中国系第2世代」『周縁から照射する EU 社会——移民・マイノリティとシティズンシップの人類学』石川真作・渋谷努・山本須美子編, pp.220-247, 世界思想社.
- 25) 2012. 3 「オランダの学校における中国系新移民受け入れの現状——イギリスとフランスとの比較から」『東洋大学社会学部紀要』49 (2) : 23-40.
- 26) 2012. 11 「中国系コミュニティの変化と学校適応・不適応——イギリス・フランス・オランダの比較から」『神奈川大学評論』73: 104-111.
- 27) 2015. 2 「オランダにおける文氏宗親会の現状と役割」『東洋大学アジア文化研究所研究年報』49: 151-164.
- 28) 2015. 2 「EUにおける「新しい」中国系コミュニティの特徴——イタリア・ハンガリー・ドイツの場合」『東洋大学社会学部紀要』52 (2) : 87-101.
- 29) 2015. 6 「オランダにおける中国系第二世代の社会統合——ライフヒストリーの分析から」『移民政策研究』（日本移民政策学会）7: 151-166.
- 30) 2015. 7 ‘School Success and Failure: Changes seen in children of Chinese descent in Paris’, *Journal of Chinese Overseas* (ISSCO) 11 (1) : 72-86.
- 31) 2016. 3 「オランダの中国系第二世代にみる学校適応の要因——文氏宗親会による学業達成賞受賞者へのインタビューから」『白山人類学』19: 9-31.
- 32) 2016. 12 「在欧文氏一族にみる宗族のつながりの世代的変容」『東洋大学社会学部紀要』54 (1) : 21-39.
- 33) 2017. 1 「序論：ヨーロッパにおける移民第二世代の学校適応への教育人類学的アプローチ」『ヨーロッパにおける移民第二世代の学校適応——スパルダイバーシティへの教育人類学的アプローチ』山本須美子編, pp.9-28, 明石書店.
- 34) 2017. 1 「オランダの中国系第二世代にみる学校適応の要因——文氏宗親会による学業達成賞受賞者へのインタビューから」『ヨーロッパにおける移民第二世代

の学校適応——スーパーダイバーシティへの教育人類学的アプローチ』山本須美子編, pp.297-324, 明石書店.

- 35) 2017. 2 「在日インド人家族の学校選択を通してみたトランスナショナリズム」『東洋大学アジア文化研究所研究年報』51: 148-166.
- 36) 2017. 2 「スペインにおける「新しい」中国系コミュニティの形成と特徴」『東洋大学社会学部紀要』55 (2) : 17-31.
- 37) 2017. 3 「ハンガリーにおける中国系補習校の果たす役割」『白山人類学』21: 157-173.
- 38) 2019. 2 「ハンガリーにおける中国人家族にみる教育戦略」『東洋大学アジア文化研究所研究年報』53: 116-131.
- 39) 2019. 2 「バルセロナの中国系移民にみるカタルーニャ語学習の現状」『東洋大学社会学部紀要』56 (2) : 95-111.
- 40) 2020. 2 ‘Transnational School Selection among Chinese Youth in Hungary’, *Annual Journal of The Asian Cultures Research Institute, Toyo University*, 54: 187-202.
- 41) 2020. 3 「東京都在住ジャイナ教徒にみるトランスナショナリズム」『白山人類学』23: 241-266.

#### [その他]

- 1) 1992. 12 「カナダにおける中国系移民の民族的アイデンティティに関する研究——香港移民の流入による変化に対応して」『平成3年度トヨタ財団研究助成成果報告書』(研究代表者・山本須美子).
- 2) 1995. 3 「イギリスの学校における中国系移民の子供達」『平成6.7年度文部省科学研究費助成金・総合研究(A) 中間報告書』(研究代表者・江淵一公) pp.51-57.
- 3) 1996. 3 「中国系移民を通して見たイギリスの多文化教育」『平成6.7年度文部省科学研究費助成金・総合研究(A) (研究代表者・江淵一公) 研究成果報告書』pp.87-100.
- 4) 2000. 11 「民族的他者意識の形成過程——在日華僑女性のライフヒストリーの分析から」『平成10・11年度トヨタ財団研究助成報告書』(研究代表者・浜本まり子).
- 5) 2002. 11 「国立療養所におけるハンセン病元患者の生活世界に関する文化人類学的研究——ジェンダーの視点から」『平成14年度トヨタ財団研究助成最終報告書』(研究代表者・加藤尚子).

- 6) 2004. 9 「伝統スポーツの記憶と歴史」『スポーツ人類学』宇佐美隆憲編, 96-103 頁, 明和出版.
- 7) 2004. 11 「国立ハンセン病療養所における結婚と子供に関する文化人類学的研究」『平成 16 年度トヨタ財団研究助成最終報告書』(研究代表者・山本須美子).
- 8) 2008. 11 「ヨーロッパ華僑華人研究のフロンティア」『華僑華人研究』5: 242-249.
- 9) 2019. 10 「特集「変貌を遂げる 21 世紀の華僑華人社会」への試論」『華僑華人研究』16: 17-19.

[書評]

- 1) 2015. 1 「安達智史著『リベラルナショナリズムと多文化主義』」『社会学研究』(東北社会学研究会) 95: 145-150.
- 2) 2015. 11 「Li Minghuan, *Seeing Transnationally: How Chinese Migrants Make Their Dreams Come True*」『華僑華人研究』12: 62-65.
- 3) 2017. 5 「福西征子『語り継がれた偏見と差別』」『読書人』2017 年 5 月 12 日号.
- 4) 2019. 2 「栗田和明編『移動と移民——複数社会を結ぶ人びとの動態』」『移民政策研究』(日本移民政策学会) 11: 212-213.
- 5) 2020. 11 「奈倉京子編著『中国系新移民の新たな移動と経験——世代差が照射する中国と移民ネットワークの関わり』」『華僑華人研究』17: 97-100.

[事典]

- 1) 2017. 11 「ヨーロッパの中国語補習校」『華僑華人の事典』pp.398-399, 丸善出版.
- 2) 2017. 11 「ヨーロッパにおける中国系二世代の社会統合」『華僑華人の事典』pp.400-403, 丸善出版.